

ホームページ <https://www.osaka.shizenha.net/>

【注文専用ダイヤル】
携帯電話(無料通話プランなし) 0570-050-154
フリーダイヤル 0120-408-154
受付時間 ①10:00~21:00 ②8:00~21:00 ③8:00~10:10

New イベントID: 07255912

人権ってなんだろう 障がいってなんだろう ～障がい者をしめ出す社会は弱くもろい、 市民一人ひとりに問われること～

「障がい者をしめ出す社会は弱くもろい」、これは国連が提唱したフレーズです。残念ながら、私たちの社会はまだまだ弱くもろいと言わざるを得ません。しかし、日常のちょっとした努力で障がいのある人への対応ははずいぶんと変わります。さらに、人権や障がいについての深い知識を得ることで、「ちょっとした努力」はもっと生きた力になるはずです。今回の学習会では、この「人権や障がいについての深い知識」に力を入れます。自身の中の何かが芽生えると思います。ひとりで多くの組合員のみなさんの参加をお待ちしています。※録画視聴可（当日は質疑応答の時間も設けます）

参加申込みされた方に後日録画配信もご案内しますので、当日参加が難しい方もぜひお申込みください。

■日 時：1月22日（木）10:00～12:00

■場 所：オンラインZOOM

■講 師：藤井克徳さん

（NPO法人日本障害者協議会代表）

■対 象：コープ自然派組合員

■参加費：無料

※メールにてお申込みください。折り返し参加のURLをお送りします。

■〆 切：1/15（木）

主催：理事会

New イベントID: 07255884

暮らしに潜む有害化学物質 ～環境ホルモン・香害から身を守るためにできること～

私たちの暮らしはたくさんの中化学物質に囲まれていて、知らない間に身体にも取り入れてしまっています。すべての化学物質を遠ざけることは現実的ではないですが、知ることでできることもあります。

今回、食べ物の安全・健康・環境の専門家で、有害化学物質削減のために活動されている、梶田博さんをお迎えして、「今さら聞けない」有害化学物質について、そもそものところから勉強しましょう。実は身近な製品にひそむ「環境ホルモン（内分泌かく乱物質）」や、「香害」の原因となっている香りの成分について。特に、子どもを守るために気をつけることや、日常生活でできること、そして上手な避け方を学びましょう。安全な暮らしのヒントが満載です。

■日 時：1月31日（土）14:00～16:00

■場 所：ドーンセンター 4階 大会議室③

（大阪市中央区大手前1丁目3-49）天満橋駅3出口から徒歩約5分

■講 師：梶田 博さん

（NPO有害化学物質削減ネットワーク理事
環境省 化学物質アドバイザー）

■参加費：組合員500円 組合員以外800円 学生（中学生～18歳）0円

■託 児：あり（1歳～小学生） 託児申込み締切日：1/23（金）

組合員500円/1名、組合員外750円/1名

子ども（0歳～小学生）の同伴：可

■持ち物：筆記用具、飲み物

■定 員：40名

■〆 切：1/23（金）

イベントID（会場）: 07255927

主催：アイチョイス×コープ自然派生産者

消費者討論会実行委員会（連合産直委員会）

※オンライン参加はQRコードから申込

New

第11回生産者消費者討論会 午前の部 わたしたちの産直 これからの10年を考えよう ～国産オーガニックを拡げるために～

コープ自然派が「国産派宣言」を掲げてから20年。国産・産直を守り育ててきた歩みを振り返り、次の10年、20年をどうつづっていくのか“これからの産直”を生産者と組合員で語りあう場へ。——生産者と組合員がともに考える討論会を開催します。生産の現場が直面する課題、国産オーガニックの拡がり、そして組合員が“産直を支える”という意味をあらためて共有し、未来へつなぐ産直の姿を見つめ直す大切な機会です。

■日 時：1月21日（水）10:30～12:35

（開場10:00）

■場 所：神戸市駅前研修センター 307号室

（兵庫県神戸市中央区中町通2-3-1

阪急電鉄・阪神電鉄

「高速神戸駅」東出口より徒歩約1分 JR「神戸駅」より徒歩約3分）

オンライン（zoom）

■基調講演：鈴木宣弘さん（東京大学大学院教授）

「生産と消費を守る生協への期待」

■トークセッション：（登壇生産者）

くまもと有機の会 田中誠さん

庄内協同ファーム 小野寺紀允さん

■参加費：無料

■託 児：なし

■定 員：会場50名 オンライン100名

※オンライン参加をご希望の方は右のQRコードから→
お申込みをお願いします。

■〆 切：1/9（金）



イベントID: 07255925

主催：理事会

庄内協同ファームのおいしいお餅の ひみつを知ろう！

1973年、農業問題や農協のあり方を考える学習組織として誕生した庄内協同ファーム。第2次減反をきっかけに「自分たちの経営とは何か」を問い合わせ、生協との産直が始まりました。

今回は、庄内協同ファームの代表をお迎えし設立からこれまでのコープ自然派との歩み、そしてこれからのお有機農業・協同のあり方についてお話しします。今年はお餅が高いなあ～と思っていませんか？今年はもち米よりも主食米の栽培に切り替えた生産者が多く、もち米の価格が倍になっているんです。生協との産直関係を考えるとお餅の価格を上げざるを得ない中でなんとか値段を抑えている状況。昨今の「米騒動」の裏側では何があったのか？生産者側である庄内協同ファームからみたお話もうかがいましょう。

■日 時：1月13日（火）11:00～13:00

■場 所：ドーンセンター 4階 大会議室③

（大阪市中央区大手前1丁目3-49）天満橋駅3出口から徒歩約5分

■講 師：小野寺紀允さん

（農事組合法人庄内協同ファーム代表理事）

■参加費：組合員無料

組合員以外500円

■託 児：なし。子ども（0歳～小学生）の同伴：可

■持ち物：なし

■定 員：20名

■〆 切：1/6（火）



イベント情報
ホームページからも
開催・お申込みできます。





イベントID: 07255909

主催: チームJINKEN

障害者福祉(と介護保険・高齢者福祉)の リアル～障害者介護の現場から見えたこと～

コープ自然派事業連合にオレンジコープが加わり、「ボスティ」などで障害者・高齢者の福祉についてみる機会が増えてきています。でも実際のところは、ニュースなどではなかなか報道されません！

そこで今回はその入門編としてヘルパー派遣事業所の管理者をお招きして、ヘルパーになぜ人材が集まらないのかや現状のリアルをお話していただきます。（親の介護や、歳を取っていく自身の介護問題も踏まえ、今の福祉制度や介護現場ってどうなってるのか？どんな課題があるのか？・・・etc）

現状に触れて、どうすれば誰もの人権が守れるのか、考える機会にしたいと思います♡こだわりのお茶とお菓子をご用意して、たくさんのみなさまのご参加をお待ちしてま～～す♪

■日 時：1月18日（日）14:00～16:00

■場 所：ドーンセンター 4階 中会議室②
(大阪市中央区大手前1丁目3-49) 天満橋駅3出口から徒歩約5分

■講 師：古田拓也 さん
(NPO法人障害者の自立を支えるサポートネットワーク)

■参加費：組合員500円 組合員以外750円 学生(中学生以上)無料

■定 員：20名

■託 児：あり（1歳～小学生） 託児申込み締切日：1/9（金）

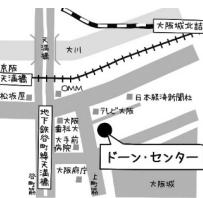
組合員500円/1名、組合員外750円/1名

子ども(0歳～1歳未満、小学生)の同伴：可

■持ち物：筆記用具

■〆切：1/9（金）

当日の連絡先：080-8924-1940
(13:00～14:00のみつながります)



イベントID: 07255881

主催: 免疫力自然派club

ここまでわかつたコロナワクチンの実態と 治療方法！…そしていち市民としてできること。

「これは世界最大の薬害です！」と語るワクチン専門家の井上正康先生。当時から「ある国議員にコロナワクチンについてレクチャーしてきました」と、ワクチンを接種していたその議員に対し、約2時間にわたりリスクに関する自身の見解を説明したといいます。一方で、今では重要な要職に就くその議員は現在も国会で「重大な懸念はない」との立場を示しています。

国内外では、因果関係の評価については様々な議論がある中、コロナやワクチンに関する多様な研究がドンドン明らかにされてきています。井上氏はそれらの資料を踏まえ、指摘しています。今回の集いでは、接種した方々に向けて、井上氏が提案する「解毒の方法」についてお話しいただきます。そしてコロナワクチンの死亡報告数が2300人も厚労省に上がっております。しかし国がワクチンとの関連を認めた死亡例は、現時点で2例にとどまっています。そもそもそれを決めている厚労省のワクチン審議会のあり方に問題があるのではということで、本間直樹氏は「審議の透明性を高めたい」という思いから、そこを見直す署名活動に取り組んでいます。市民としてできることを丁寧に続ける彼のお話から、ヒントや希望を受け取っていただけることでしょう。最後に、ワクチンなどの社会問題を替え歌にした♪わくわくはんす♪の元気な歌で会場を盛り上げてもらいます。

■日 時：2月1日（日）13:30～16:45

■場 所：難波市民学習センター 講堂

(大阪市浪速区湊町1丁目1-4-1 OCAT4階) 最寄駅：JR難波駅

■講 師：井上正康 さん 大阪市立大学の名誉教授

ワクチンの研究に長年取り組まれ、コロナワクチンの実態と治療方法のお話しをして頂きます。

本間直樹 さん

埼玉・大阪社会勉強会 共同代表。

市民として取り組む活動や、審議会の在り方についての問題提起を紹介いただきます。

わくわくはんす さん

岡西祐仁子（ピアノ教室主宰）と秋元裕美子（歌を通じた社会活動）のユニット。社会テーマを扱った替え歌を披露します。

■参加費：組合員500円 組合員以外1000円 子ども(中学生、高校生)300円

■定 員：100名

■託 児：あり（1歳～小学生） 託児申込み締切日：1/23（金）

組合員500円/1名、組合員外750円/1名

子どもの同伴：不可

■持ち物：筆記用具、飲み物

■〆切：1/23（金）

当日の連絡先：080-8924-1940
(12:30～13:30のみつながります)

予告

給食おしゃべり会 in 茨木

■日 時：2月 5日（木）10:30～12:30

■場 所：おにくる 3階 多目的室M1

※詳しい内容は1月5日～配布のWA43号に掲載致します。(受付開始もWA43号配布以降となります)



イベントID: 07255920

主催: ピース・レラ

今を戦前にしてはいけない！ (その3) 戦争と「くらし」

私たちは主権者です。そのことを憲法にはっきりと書いて、国政に携わる者は憲法に従わなければいけないと記しました。今、実際にはどうでしょうか。戦車が町中を縦横に走る社会を求めるのか、福祉が充実して孤立する人を無くし穏やかに暮らせる町を望むのか、主権者の私たちが決めるのです。差別や格差・少数者の排除・多様性の否定といった分断された「くらし」は望みません。そのためにたくさん話し合いをしましょう。今ならまだ間に合います。何度も何人でも話し合いましょう。全国各地で起こっている事実を知って、私たち自身で考えましょう。

■日 時：1月24日（土）10:00～11:45

■場 所：ドーンセンター 4階 中会議室②

(大阪市中央区大手前1丁目3-49) 天満橋駅3出口から徒歩約5分

■講 師：西岡信之 さん

(沖縄国際大学元平和学担当非常勤講師)

NPO法人沖縄恨之碑の会事務局長)

■参加費：組合員500円 組合員以外750円 学生(小学生以上)無料

■定 員：30名

■託 児：なし。

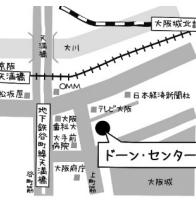
子ども(0歳～小学生)の同伴：可

■持ち物：飲み物

■〆切：1/16（金）

※締切後も定員まで受け付けますのでお問い合わせください

当日の連絡先：080-8924-1940
(9:00～10:00のみつながります)



イベントID: 07255881

主催: 免疫力自然派club

ここまでわかつたコロナワクチンの実態と 治療方法！…そしていち市民としてできること。

「これは世界最大の薬害です！」と語るワクチン専門家の井上正康先生。当時から「ある国議員にコロナワクチンについてレクチャーしてきました」と、ワクチンを接種していたその議員に対し、約2時間にわたりリスクに関する自身の見解を説明したといいます。一方で、今では重要な要職に就くその議員は現在も国会で「重大な懸念はない」との立場を示しています。

国内外では、因果関係の評価については様々な議論がある中、コロナやワクチンに関する多様な研究がドンドン明らかにされてきています。井上氏はそれらの資料を踏まえ、指摘しています。今回の集いでは、接種した方々に向けて、井上氏が提案する「解毒の方法」についてお話しいただきます。そしてコロナワクチンの死亡報告数が2300人も厚労省に上がっております。しかし国がワクチンとの関連を認めた死亡例は、現時点で2例にとどまっています。そもそもそれを決めている厚労省のワクチン審議会のあり方に問題があるのではということで、本間直樹氏は「審議の透明性を高めたい」という思いから、そこを見直す署名活動に取り組んでいます。市民としてできることを丁寧に続ける彼のお話から、ヒントや希望を受け取っていただけることでしょう。最後に、ワクチンなどの社会問題を替え歌にした♪わくわくはんす♪の元気な歌で会場を盛り上げてもらいます。

■日 時：2月1日（日）13:30～16:45

■場 所：難波市民学習センター 講堂

(大阪市浪速区湊町1丁目1-4-1 OCAT4階) 最寄駅：JR難波駅

■講 師：井上正康 さん 大阪市立大学の名誉教授

ワクチンの研究に長年取り組まれ、コロナワクチンの実態と治療方法のお話しをして頂きます。

本間直樹 さん

埼玉・大阪社会勉強会 共同代表。

市民として取り組む活動や、審議会の在り方についての問題提起を紹介いただきます。

わくわくはんす さん

岡西祐仁子（ピアノ教室主宰）と秋元裕美子（歌を通じた社会活動）のユニット。社会テーマを扱った替え歌を披露します。

■参加費：組合員500円 組合員以外1000円 子ども(中学生、高校生)300円

■定 員：100名

■託 児：あり（1歳～小学生） 託児申込み締切日：1/23（金）

組合員500円/1名、組合員外750円/1名

子どもの同伴：不可

■持ち物：筆記用具、飲み物

■〆切：1/23（金）

当日の連絡先：080-8924-1940
(12:30～13:30のみつながります)



イベントID: 07255918

主催: NPO法人自然派食育・きちんときほん

きちんときほんの味噌作り講座～一緒に作ろう！

味噌を手作りしたい方はたくさんいると思いますが、材料、道具などをそろえてお金をかけてうまくいかどうかちょっと不安ですよね。また、毎年作っていても一人の作業だとちょっと負担に感じたりもします。大豆500gは前もって各自で用意してゆでて来ていただきます。大豆のゆで方については申し込み受け付け時にお知らせいたします。麹と塩、道具はご用意します。みんなで集まってわいわい一緒に味噌を作りませんか？一般的の手作り味噌よりも麹を多めにして甘みのある贅沢なお味噌を作ります。麹1kgと大豆500gで作ります。

大豆は各自500gの大豆をゆでてひたひたになるくらいの煮汁と一緒に持らしてください。麹と塩は当日会場にお持ちしますので、申し込みの際に作りたい味噌の麹の種類（麦麹か米麹か）をお知らせください。

軽食としておにぎりとみそ汁をご用意。甘酒と昨年作った味噌の試食もしていただきます♪

出来上がりが3kg位になりますので、4000cc入る位の容器をご持参ください。※もつと作りたい方は、追加分についてはご自身でご注文いただき講座当日に作ったもの上に追加してご自宅で作っていただくようお願い致します。

■日 時：2月 1日（日）10:00～13:00

■場 所：螢池公民館 料理室

(豊中市螢池中町3-2-1-501) 阪急宝塚線螢池駅より徒歩1分

■講 師：NPO法人自然派食育・きちんときほん 安富俊子さん

講師プロフィール：自然派食育きちんときほんの味噌作り講座を担当。味噌作りはもう25年以上。

■参加費：組合員700円+麹代実費

組合員以外900円+麹代実費

(やさか有機麹1901円、

やさか有機麦麹1868円、

やさか有機玄米麹1966円

すべて税込み価格) ※見込みの価格

※抽選後のキャンセルの場合は麹代のお支払いと引き取りをお願い致します。

■定 員：10名

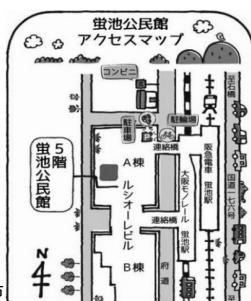
■託 児：なし。子どもの同伴：可

■持ち物：エプロン、三角巾、

4000ccの容器、布巾、

あればポテトマッシャー、ゆでた大豆

■〆切：1/15（木）



2026年度 総代募集中

2026年の総代を募集しています。総代になっていただくと、2026年6月に開催される総代会へ組合員の代表として出席して、直接意見を述べることができます。また、総代向けに開催される交流会や研修会へ参加していただけます。(参加費無料)

事務局まで立候補届の用紙のお届けをご依頼いただくか、右記のQRコードからフォームに記入、送信も可能です。※2025年7月14日までに加入・在籍されている方が立候補できます。但し、組合員本人でなければなりません。



総代立候補申込み▲